

専攻科1年生 各位
専攻科に進学予定の本科5年生 各位
(Cc : 教員各位)

グローバル交流推進センター長

平成29年度ファシリテーションスキル&インターンシップ経験
英語研修の追加募集について

標記のことについて、募集案内がありましたので、お知らせします。

(ファシリテーション研修パート：4日間)

ファシリテーション技法（アジェンダの設定、議事録の作成等）を、問題解決型学習（PBL）の中で学びます。

(インターンシップ経験パート：2日間)

リパブリック・ポリテクニクの学生との協働アクティビティです。実習を通じて社会の問題に挑戦します。

なお、募集要項は、以下のフォルダに保存してあります。

¥¥leo.okinawa-ct.ac.jp¥public¥事務¥グローバル交流推進センター¥募集案内¥2017¥2017年6月23日締切_沖縄高専¥切6月19日【追加募集】平成29年度ファシリテーションスキル&インターンシップ経験英語研修（シンガポール・ウッドランズ）

※ 申込み等は下記までをお願いします。

- ・ 申込切 平成29年6月19日（月）
- ・ 申込み先 学生課課長補佐

E-mail : g-hosa@okinawa-ct.ac.jp

TEL : 0980-55-4038

平成29年 5月17日
国際交流センター

平成29年度ファシリテーションスキル&インターンシップ経験 英語研修募集要項

国立高等専門学校機構は、リパブリック・ポリテクニク（シンガポール）において、「ファシリテーションスキル&インターンシップ経験」英語研修を、以下のとおり実施します。

第1 目的

（ファシリテーション研修パート：4日間）

ファシリテーション技法（アジェンダの設定、議事録の作成等）を、問題解決型学習（PBL）の中で学びます。PBLとは、講義と質問を活用して多彩な授業を行い、学習効果を最大限に引き出すものです。このコースでは1日に1つの課題が提示され、学習者はそれを解決することが求められます。授業は英語で行われるので、英語で話し合いを行うスキルやコミュニケーション力を養成することができます。

（インターンシップ経験パート：2日間）

リパブリック・ポリテクニクの学生との協働アクティビティです。1日目は機械工学を学ぶリパブリック・ポリテクニクの学生とともに、実習を通じて社会の問題に挑戦します。なお、「機械工学」といっても機械工学そのものを学ぶわけではありませんので、専門的知識は重要ではありません。

2日目も同様に、情報工学を学ぶリパブリック・ポリテクニクの学生とともに、実際の社会問題にトライします。しかし、ここでも「情報工学」は脇役です。皆さんが「ファシリテーションパート」で培ったスキルや英語を駆使して、実際の社会の課題に立ち向かう場を設けること、これがこのプログラム全体の狙いなのです。

第2 プログラム概要

1 日程及び実施場所

- ① 日程：平成29年9月10日（日）～9月19日（火）（10日間。移動日含む）
- ② 場所：リパブリック・ポリテクニク（シンガポール）
- ③ スケジュール内容は以下のとおりです。

	Date	Activity	Accommodation
Day1	9/10(Sun)	Leave Tokyo Arrive Singapore	hotel

		Check-In the hotel	
Day2	9/11 (Mon)	Orientation Facilitation Course	hotel
Day3	9/12 (Tue)	Facilitation Course	hotel
Day4	9/13 (Wed)	Facilitation Course	hotel
Day5	9/14 (Thu)	“Internship” with Engeeniering School	hotel
Day6	9/15 (Fri)	“Internship” with Engeeniering School	hotel
Day7	9/16 (Sat)	Cross-cultural understanding program	hotel
Day8	9/17 (Sun)	Cross-cultural understanding program	hotel
Day9	9/18 (Mon)	Facilitation Course School Leave Singapore	Flying Overnight
Day10	9/19 (Tue)	Arrive Tokyo	

2 対象者

次の事項を全て満たす者を対象とします。

- (1) 国立高等専門学校に在籍する専攻科1年生又は専攻科に進学予定の本科5年生
- (2) TOEIC400点以上相当の英語力を持つ者
- (3) リパブリック・ポリテクニクが発行する修了証書に基づき所属高専において単位認定が可能な高専に所属する者

3 定員

14名。ただし参加希望者が10名に満たない場合は開催を取りやめることがあります。

4 教員の同行

教員1～2名が東京～シンガポール間・現地に同行する予定です。

第3 申し込み方法

参加希望者は、以下の申請書類を在籍する高等専門学校の担当事務部に提出して下さい。各国立高等専門学校長は、参加希望のあった学生について、様式4により国際交流センター長に対し推薦して下さい。

1 申請書類

- ・参加申込書（様式1）
- ・志望理由書（様式2）

- ・承諾書及び同意書（様式3）
- ・所属高専学校長推薦状（様式4）
- ・奨学金情報（様式5）
- ・TOEICスコア等，英語力を証明するもの（写し）

2 提出期限

平成29年 5月31日（水）17時

3 提出方法

申請書類の各様式のファイル名の先頭に「【高専番号（半角）：高専名_学生名】_1.～5.の書類番号」を付して，以下アドレスの回収フォルダー4に保存して下さい。

https://koala.kosen-k.go.jp/xythoswfs/webui/_xy-e14181793_1-t_UbXM29WT

第4 選考及び決定通知

1 選考

申請書類に基づき，国際交流センターが学業成績・希望理由等を総合的に評価して選考します。応募者が多数の場合は，ISTS2018（来年度）参加希望者及び学業成績の順としますが，国立高等専門学校のうち，グローバル高専に指定されている高専（八戸，福島，茨城，岐阜，明石，津山，徳山，熊本，鹿児島）に在籍する専攻科1年生又は専攻科に進学予定の本科5年生を優先します。

2 決定通知

決定通知は，7月上旬ごろ所属する高専に送付する予定です。

3 事前研修会

8月下旬にGinetにより事前研修会を実施する予定です。

第5 経費

参加にかかる経費は自己負担です。主な費用は以下のものです。

- 国際航空運賃（12万円程度）
- シンガポールでの宿泊費（4～6万円）
- シンガポールでの交通費（1万円程度）
- シンガポールでの食費（1～3万円程度）

以上，18万～20万円程度が必要となります。

※ただし，後述する「奨学金」申請が受理されれば，10万円程度の奨学金が支給されます。

- 国内交通費（集合場所の成田又は羽田空港までの交通は各自で手配ください。）
- 海外旅行傷害保険加入費用（各自加入してください。）
- パスポート取得費用（※残存期限6ヶ月以上が必要になります。）
- 食費，小遣い等

第6 奨学金

本研修は、日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）に採択されています。国際交流センターは、奨学金支給対象者の資格・要件を満たす者の奨学金の申請を一括して行います。

なお、独立行政法人日本学生支援機構での審査により申請が不受理となる場合があります。詳細については独立行政法人日本学生支援機構「平成29年度海外留学支援制度（協定派遣）募集要項」及び「平成29年度海外留学支援制度（協定派遣）事務手続きの手引き」を参照してください。

1 提出書類等

(1) 提出書類

ア 奨学金の併給について

本派遣プログラム参加に伴い、他団体から奨学金を受ける場合、合計金額が本制度の奨学金月額を超えない者が奨学金支給対象者の資格・要件となりますので、「様式5」の奨学金情報についてお知らせください。

※平成29年度海外留学支援制度（協定派遣）事務手続きの手引き、頁12第2章. 1. ⑦を参照してください。

イ 年収を証明するもの

給与所得世帯の場合は前年度の源泉徴収票の写し、給与所得以外の世帯の場合は前年度の確定申告書の写しを提出すること。（※（注意）ただし、学力と家計の基準を満たしていても、その年度の予算の範囲内で採用を行うため、採用されないことがあります。）

【参照：日本学生支援機構、奨学金（第二種）家計基準】

<http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/kijun/zaigaku/daigaku/2shu.html>

ウ 自己推薦書（協定派遣学生用）（様式L-2）

成績評価係数が2.0以上2.30未満の場合で、在籍高専が成績評価係数2.30相当以上と認め、本支援を受けることが適当であると判断する者のみ

エ 独立行政法人日本学生支援機構奨学金を受給している場合、奨学金の受給・月額を示すもの（スカラネット上の奨学金情報で、奨学生番号、貸与期間、貸与月額、貸与総額、貸与明細を含む画面を印刷したもの）

スカラネット：<http://www.jasso.go.jp/security/spopen.html>

オ 独立行政法人日本学生支援機構奨学金以外を受給している場合、奨学生番号、貸与期間、貸与月額、貸与総額、貸与明細がわかるもの

(2) 提出期限：平成29年5月31日（水）17時

(3) 提出先： 回収フォルダ-4

申請書類の各様式のファイル名の先頭に「【高専番号(半角):高専名_学生名】_1.~5.の書類番号」を付して、以下アドレスの回収フォルダー4に保存して下さい。

https://koala.kosen-k.go.jp/xythoswfs/webui/_xy-e14181793_1-t_UbXM29WT

2 奨学金承認通知等

奨学金承認通知は、JASSOからの承認通知後、各高専宛に通知します。奨学金支給の承認については別途通知しますが、帰国後に支給となる可能性があります。

第6 その他

1 事前学習

本研修では問題解決に向けて、共同作業およびその解決方法について英語で話し合いを行います。各参加者は、事前に会議進行のための英語表現について学習することを推奨します。

2 規則遵守

訪問国の法律等及びリパブリック・ポリテクニクの規則を遵守するものとし、教員の指示にも従って下さい。公序良俗に反する行為並びにこれらの規則等を逸脱した行為等があった者については、推薦者と協議の上、途中帰国の措置をとることもあります。

【問合せ先】

富山高専（射水キャンパス）
総務課 産学連携担当 宮前
Tel : 0766-86-5199
Email:kokusai-p@nc-toyama.ac.jp